

社会貢献

現場付近施設の積極的利用による地域貢献

青森県土木施工管理技士会
株式会社 脇川建設工業所 工事部
工事第四係長

山本 稔 幸

1. 適用工種

落石雪害防止工の防雪柵設置工および防風柵設置工を行う工事で150日間の工期期間中に使用する仮設備（現場事務所、作業員休憩所等）について。

2. 問題点

近年、社会全体が不景気になりあちらこちらで事業の規模縮小および人員整理、少子化により使用されなくなった建物等が解体するにも費用がかかるので野ざらし状態にされているのが現状である。

3. 工夫・改善点

本来であれば使用されていない土地を探し、仮設ハウスを建てて現場事務所および作業員休憩所にするが、今回は現場付近に使用されていない建物等がないか、地域住民に聞き取り調査および踏査を試みた。



写真-2 作業員休憩所入場前（内部）



写真-1 現場事務所、作業員休憩所入場前（外部）



写真-3 現場事務所入場前（内部）

4. 効果

作業員の現場環境整備を考慮し内装工事も施し快適な作業環境として休憩時間がよりリラックスできるものとした結果、無事故無災害で工事を終了することができた。

また、地域住民も自分たちのもともと使用していた施設なので気軽に声をかけてもらいトラブルもなかった。

施設内に水洗トイレ等もあったので地域の景観を損なうこともなかった。

施設内に格安の自動販売機をさがして設置し地域の活性化を図った。



写真-4 作業員休憩所入場状況（内部）



写真-5 現場事務所入場状況（内部）



写真-6 お手洗い



写真-7 現場事務所、作業員休憩所入場状況（外部）

工事費から少しではあるが仮設費を地域住民に支え地域貢献でき、今後も施設だけでなくいろんなことなるべく工事地域にも恩恵があるように模索していきたい。

5. 採用時の留意点

今回は運良くちょうど空き施設がありうまくいったが、現場環境によっては不可能な場合もある。そういう時にはどのような方法が効果的なのかまだ具体的な施工例がないのでこれから模索しながらいかなければならない。また、地域住民の理解が得られなければできないので工事に反対の住民がいるところではどうするのかも問題である。